





Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

国立前期一般入試の吉報届く 進路についての判断と決断

コロナウイルスによる臨時休校の中、3月上旬までに令和2年大学一般入試の結果が発表された。鹿児島大学をはじめとする国立前期試験の発表もあり、この時期までに進路を確定する生徒は多い。3月1日に卒業した3年生も目標とする大学への合格の吉報をもたらしてくれた。地元鹿児島大学への合格22名をはじめ、中堅大となる広島大学、千葉大学など見事に合格を勝ち取っている。さらに、昨年度の卒業生では難関の一橋大学への合格を果たした。一方で、残念ながら前期で不合格になった卒業生もおり、息つく暇もなく、後期試験を受験した卒業生にもいる。合格した卒業生諸には心からの祝福の言葉と、3月まで受験を戦い抜いた全受験生諸君には労いの言葉を贈りたい。

大学進学率が50%を超える現在、大学進学への判断理由は人それぞれだろう。「就職のために」という人もいれば、「教養のために」、「より専門的に学びたいから」、中には「親が言うから」、「周りが進学するから」などの判断理由にしても否定できないし、さらには、現実的には、これらの判断理由が複合的に絡んでいる場合が多い。しかし、高校生なら誰しも自分の進路についての決断をしなければならない。そこには、判断理由とは別の判断理由が存在するはずである。判断と決断は何が違うのであろうか。判断・決断ともに何かを選ぶことである。選択肢のある・なしにかかわらず、何かを決定しなければならない。手元の辞書(旺文社国語辞典第八版)によると、判断とは、①「善悪・真偽などをよく考えて決めること」、または、その考え、②「前後の事情などから、直感的に考えを決めること」、

とある。一方、決断とは「方針・行動・態度などをきっぱり決めること」とある。私にはこれらの意味から、両者の違いが十分に理解できない。例えば、「前後の事情から直感的に、きっぱりと決めた場合、それは判断か決断か?」

しかし、辞書的な定義はあるヒントを与えているように思える。それは、判断は前後、あるいは周辺の事情などに影響されることである。すなわち、判断は過去や現在の状況から考えた場合に導き出せる(決定できる)ものである。なるほど、未知数Xは諸条件がなければ導出できない。一方で、決断は完全未知の未来に対して自己を投げ出す行為である。確かに、自身の未来は誰も予想できないし、他の未来と比較・検証することもできない。我々は完全に未知の世界(未来)に対して極めて臆病である。その臆病さゆえに、我々は過去や現在から自身の進路を判断するのである。そのために進学就職の分析が必要であり、当然、自分自身の過去と現在の分析が必要である。そして、判断を決定に移行させる際には、未来の自分や社会に対するビジョンが必要となる。進路決定で自己理解や大学・企業理解が重視される所以であり、なりたたい自身「自己キャリア」のイメージが重要なのである。

もちろん今年の卒業生たちも、こうした自己理解や大学・企業理解を判断材料として、大学入学試験や就職試験を受験した。受験の決断前には、必ず判断を伴っている。教育改革の影響を受け、大学受験に関しては、さまざまな形式で、このような自己の進路に関する判断力や、課題解決に対する判断力が問われる。今後、受験を迎える1・2年生諸君、十分に諸条件の分析力と自身と社会に対する過去と現在の分析力を磨き、解答のための判断力と自己の決断のための判断力を鍛えてほしい。

令和2年入試結果(一般試験・前期)の主な結果

- 【国立大学(学部)】◆一橋大学(社会) ◆群馬大学(理工) ◆千葉大学(総合工学) ◆広島大学(教育) ◆長崎大学(経済) ◆宮崎大学(工) ◆鹿児島大学(医・歯理工・水産・法文) :計14名 ◆北九州国立大(外国語) ◆名桜大(国際) :22名
【公立短期大学】◆鹿児島県立短期大学 :13名
【私立大(一部後期も含む)】◆駒沢大学 :1名 ◆専修大学 :1名 ◆東洋大学 :1名 ◆順天堂大学 :1名 ◆同志社大学 :1名 ◆立命館大学 :5名 ◆龍谷大学 :2名 ◆関西外国語大学 :2名 ◆西南学院大学 :3名 ◆福岡大学 :9名 など128名
【進学指導主任】西村浩一

学びのヒント

結果自然

商業科・榎山美好

自分が望む結果を生み出したいのであれば、それなりの努力が必要である。人生において、成功するかもしれないも、結果を生むためにどれだけのことをしたか、しなかつたかによって決まるのではないだろうか。長い人生の中には、真っ直ぐに生きる人生もあれば、少し遠回りをしたり、寄り道をしたりしながら歩む人生もある。そのどちらが良いとも、悪いとも言えない。だが、様々な失敗やいろいろな体験・経験を積み重ねていくことにより、自分が望んでいる以上の結果につながることもある。そしてそれは、いつしかその人を成長させるものとなるだろう。つまり人生を歩むうえで大切なことは、どれだけ素晴らしい結果を生み出すかではなく、ここまでどういった道のりを歩いてきたかという過程(プロセス)が重要だということである。

中には、部活動の大会で優勝する、素晴らしい成績をあげるという「結果」にこだわらなければならない時も、もちろんある。しかし、その結果にたどり着くうえで、やはり道のりが重要であり、その努力が最後には結果として結び付くことになるのではないだろうか。どれだけ頑張ったか、どれだけ努力したか。すなわち、「勝った人」が強いのではなく、どんなことにも耐え抜いてきた「強い人」が勝つのである。将来、素晴らしい結果を生み出したいのであれば、今を精いっぱい生きてやれ!



部活動の活躍

男子剣道部 2月2日

第16回 吉満杯争奪学年別剣道選手権大会

- 【高校二年生男子の部】
敢闘賞 日高将希(2F7 桜島中)

演劇部 2月10日

第28回 鹿児島県高等学校冬季県大会

優秀賞

男子ソフトテニス部 2月7日~9日

春季ソフトテニス大会

【団体戦】

県2位

- 岩元桐生(1J1 吉野中)
大久保悠汰(1F7 日当山中)
亀井駿平(1F6 日当山中)
坂口仁(1J4 吉野中)
内匠屋源太(1F4 垂水中央中)
中島清貴(1F5 垂水中央中)
【団体戦 チャレンジの部】
県2位
脇田颯人(2F1 東谷山中)
森俊之佑(2F8 紫原中)
下牛尾大樹(2F8 宮之城)
田中隆晴(2J3 東市来中)
松江航汰(2EE1 川内北中)
有枝僚(2F4 川辺中)

県3位

- 丸葉直也(2J4 東谷山中)
川崎晃希(2F1 東谷山中)
寺田貴哉(1J3 鹿屋東中)
下牛尾悠太(1F5 宮之城)
上之段勇弥(1J4 細山田中)

【個人戦】

県3位

- 亀井駿平(1F6 日当山中)
坂口仁(1J4 吉野中)

県5位

- 岩元桐生(1J1 吉野中)
大久保悠汰(1F7 日当山中)

県8位

- 脇田颯人(2F1 東谷山中)
森俊之佑(2F8 紫原中)

女子バスケットボール部 2月24日

第38回 川辺地区総合選手権バスケットボール大会

【高校・一般の部】

準優勝

バドミントン部 2月9日

第65回 鹿児島県バドミントン総合選手権

【女子シングルス】

県3位 南百香(2J4 皇徳寺中)

その他の活動

情報モラル啓発標語・ポスター作品

- 【高等学校ポスター】
最優秀賞 久保奈名美(2ET1 武中)

優秀賞

黒岩俊介(2J3 伊敷中)

優秀賞

園田このみ(2J2 鴨池中)

優秀賞

早川傑(2F4 河頭中)

優秀賞

前園明日実(1ET1 伊敷中)

【高等学校標語】

優秀賞

東悠斗(2F8 牧園中)

優秀賞

山元心結(1F6 伊敷中)

優秀賞

西村透子(1F1 城西中)

2019年度第2回日本語検定

【団体表彰】

全国高等学校国語教育 優秀賞

第4回 高校生よかアイデアコンテスト

2月8日

佳作

- 鹿児島高等学校チーム3F5
日渡 紬深(3F5 伊敷台中)
岩元 聡太(3F5 甲南中)
藺田 華子(3F5 加治木中)

JDSF・IPD九州ダンススポーツ競技大会

2月23日

JDSF 1級戦 ラテン)

優勝

大脇奈々(2F4 天保山中)

JDSF D級戦 ラテン)

準優勝

大脇奈々(2F4 天保山中)

第17回 全日本年賀状大賞コンクール

【高校生部門】

奨励賞

白濱竜士(3F6 吉田南中)